

サットヴァ便り



デイケア紹介

デイケアでは、午前中に入浴やリハビリ、午後からは計算や漢字、間違い探し等の脳トレ問題や、カラオケ、風船バレー、的入れ等を動かして、楽しく行えるレクリエーションを毎日取り入れています。

毎月のボランティアの催し物や、壁画作り、構外活動として花見、買い物、喫茶店等、たくさんの方が参加されています。また、施設で採れたさつま芋を使ったおやつレクでは、茶巾しぼりにして召し上がっていただき、大変喜ばれました。



お知らせ

感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

⚠️ 緊急警戒中 ⚠️

新型コロナウイルスのまん延を防止するため、国からの要請を受け、入所者様との面会を全面的にご遠慮頂いております。警戒体制が終わるまで、ご来訪者様におかれましては、何卒、ご理解ご協力をお願いいたします。

入所者様の衣類や洗濯物の受取・受渡の必要がある方は、玄関にて職員もしくは警備員にお知らせください。(4月1日現在)

4月、5月、6月の床屋さん

4月・・・2日(木)、17日(金)
5月・・・7日(木)、22日(金)
6月・・・4日(木)、19日(金)

デイケアのお知らせ

デイケアでは、見学や1日無料体験を随時受け付けております。お気軽にご連絡下さい。

(電話：0584-88-1775)

サットヴァ便り

発行日 2020年4月1日

編集・発行 社会福祉法人三縁の会
介護老人保健施設 サットヴァの園
〒503-0965 岐阜県大垣市多芸島1丁目127-1
<http://sattova.info>



サットヴァの園

検索



施設長の挨拶

暖冬で春が例年になく早く訪れてきました。にもかかわらず、今年は新型コロナウイルスという厄介な肺炎を起こす病原体が世界に衝撃を与えています。世界保健機構によると、3月12日の時点で感染は114の国と地域に広がり、感染者は11万8381人、死者は4292人に上ったと報道されました。イタリア、イラン、韓国では特に急増しています。また、米国でも同様に拡大が速まっており、米国内の統計で感染者は900人以上に感染が広がっております。世界保健機構は日本での感染は輸入感染から市中感染の状態に移ったと宣言しています。これは病気が国内に拡散し、空港や港の防疫だけでは、もはや防げなくなってしまったということです。渡航歴がある人や、渡航した人と接触した人だけの病気ではなく、渡航歴のない身の回りの人からでも感染する可能性があるということです。

当施設では、全職員に対し、入館時に手消毒・検温・マスク着用を徹底し、館内の消毒も義務づけております。また、現在も入所者との面会は禁止とさせていただきます。何卒、ご理解ご協力をお願いいたします。

サットヴァの園 施設長 江崎 孝行

コンテンツ

〈施設行事〉

- 祝 ご長寿
- 節分
- ひな祭り会

- デイケア
- あ・うんの会様
- 紙芝居
- フロアレク

- 職員紹介コーナー
- デイケア紹介
- お知らせ

祝 ご長寿

今井 ハル様
(大正9年 2月11日生まれ)



2月11日に満100歳を迎えられ、養老町長が来てくださいました。内閣総理大臣、養老町長から祝賀状と記念品をいただき、ご本人・ご家族様も大変喜ばれていました。長生きの秘訣は、よく食べ、よく笑い、よく寝ることだそうです。いつまでもお元気でお過ごしください。



節分



節分の豆まきを行いました。季節感を味わって頂くには、欠かせない行事の1つです。

赤鬼と青鬼の衣装に身を包んだ職員鬼へと向かって、ご利用者様は、「鬼は外〜!、福は内〜!」と声を出しながら豆の変わりとなる、お手玉を投げてみえました。



日新幼保園 ひな祭り会

楽しみにしていたひな祭り会は、新型コロナウイルスの感染が拡大していることを考慮して、中止となりました。ご利用者様も職員も楽しみにしていた行事の1つですので、とても残念です。

後日、日新幼保園の園児から可愛い手作りの首飾りが届き、ありがとうございました。ご利用者様もとてもうれしそうです。園児たちと会える日を楽しみにしています。



デイケア

とある日の午後。輪投げのレクリエーションを楽しみました。さて、いくつ入るでしょうか?ご利用者様は、楽しみながらもとても真剣な表情でした。

デイケアでは、楽しく体を動かしていただく工夫をしています。



ボランティア

あ・うんの会様(2月19日)

三味線を弾きながら歌ったり、日本舞踊を舞ったり、全11曲披露して頂きました。懐かしの曲が多く、ご利用者様も一緒になって楽しそうに歌っていらっしゃいました。



紙芝居(1月15日)

田中孝典様による紙芝居が初めて披露されました。マイクを使って大きな声で聴きとりやすく、またジェスチャーなども取り入れ、ご利用者様に楽しんでいただけるような工夫がたくさんありました。お話も盛り上がり、ご利用者様も子供のころの懐かしさを感じながら、紙芝居に耳を傾けていました。



フロアレク

2F フロアレク

ご利用者様が幅広く楽しめるレクリエーションを企画しています。健康で笑顔いっぱいあふれる生活を送っていただけるよう、今後も努めてまいります。今回は、『バルシューレ』を楽しみました。バルシューレはスポンジ製のやわらかいボールを使います。一列に並んで隣の人にボールを渡したり、前の人に投げたりしてタイムを競う、軽スポーツです。また、ボウリングゲームも楽しみました。ピンは何本倒れたのでしょうか?バルシューレの先生は、職員の縣です。楽しいおしゃべりを交えながら教えていただきました。笑い声の絶えない時間でした。



3F フロアレク

気持ちを整えて、書道を楽しみました。たくさんのお手本の中から、お気に入りのものを選びます。筆を持つと、背筋が伸びますね。



職員紹介コーナー



リハビリ主任 田内 孝幸さん

リハビリでは、ご利用者様の身体能力の向上や生活動作の改善などを目的に、歩行や筋力訓練等の運動療法と、ホットパックや干渉波などの物理療法を行っています。トレーニングとしての役割の他に、「生活の中での楽しみ」といった役割を担いたいと考えています。目標に向かって頑張ることで、「リハビリに行くのが楽しみ」と感じて頂けたら嬉しいです。今後も皆様のやる気をお手伝いできるよう、皆様と共に頑張っていきます。